

癌化学療法 投与計画書 (新規・変更)

薬剤番号

氏名

生年月日

性別

提出日

主治医:

病名: 再発難治性多発性骨髄腫

患者本人へ説明した内容:

プロトコル名: DBd療法 (4~8サイクル用)

クール目

開始日

次回予定日

身長(cm)

体重(kg)

体表面積(m²)

確認事項

- ☐ 2回目以降のダラザレックスの希釈液は、初回開始時から3時間以内にInfusion reactionが認められなかった場合、500mLにしてよい
- ☐ 3回目以降のダラザレックスの投与時速度は、忍容性良好時には100mL/hから開始可
- ☐ 76歳以上、BMI18.5kg/m²未満、コントロール不良の糖尿病又はステロイド療法に忍容性がない、もしくは有害事象を発現した患者に対し、デキサメタゾン20mg/週で投与可

※0.2μmのフィルターを使用すること

	薬品名	プロトコル標準量	投与量	経路	点滴時間・速度	コメント	DAY 1	DAY 2	...	DAY 4	DAY 5	...	DAY 8	DAY 9	...	DAY 11	DAY 12	標準投与量
							1月 0日	1月 1日		1月 3日	1月 4日		1月 7日	1月 8日		1月 10日	1月 11日	
1	生理食塩水			皮下注			○			○			○			○		ボルテゾミブ 0.mg
	ボルテゾミブ	1.3mg/m ²		皮下注		1VあたりSS1.2mLで溶解	○			○			○			○		
2	ソルデム3輸液		500mL	点滴	3時間	1サイクル目day15以降 1~3時間前にレナデックス 内服していれば省略可	(○)											ダラザレックス mg
3	生理食塩液		100mL	側管	1時間		○											
	デキサート(6.6mg)		3瓶	側管			○											
4	レスタミンコーワ錠(10mg)		3錠	経口			○											
	カロナール錠(200mg)		4錠	経口			○											
5	生理食塩液		50mL	側管		前後フラッシュ用	○											
6	生理食塩液		初回1000mL、 2回目以降500mL	側管	初回 50mL/h(1H)→ 100mL/h(1H)→ 150mL/h(1H)→ 200mL/h 3回目以降 100mL/h(1H)→ 150mL/h(1H)→ 200mL/h	単独で 前投薬投与終了 1時間後に開始	○											
	ダラザレックス	16mg/kg		側管			○											
7	生理食塩液		50mL	側管		前後フラッシュ用	○											
8	レナデックス錠(4mg)	20mg/body	5錠	経口			○						○					

1サイクル: 21日
投与日: ダラザレックス day1
ボルテゾミブ day1,4,8,11
サイクル数: 5回

- 《注意事項》
- 1.この計画書は、初回投与までに提出してください。提出のない場合は、混注対象外とします
- 2.計画を変更する場合は、その都度、計画書を提出してください。

※投薬上の注意などありましたら、ご指示下さい。